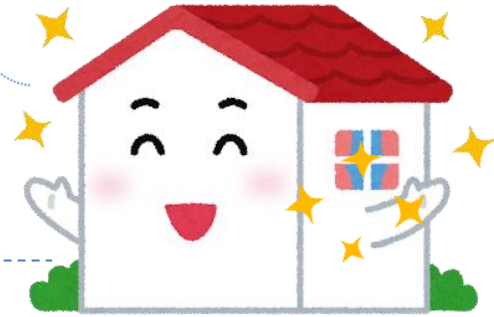


今月のテーマ：「衛生害虫とIPM」について



「衛生害虫とIPM」について

気温も暖かく、過ごしやすい季節になってきました。

暖かくなると、害虫が発生しやすくなります。

IPMとは、「**薬剤だけに頼らず、害虫が発生しない環境**」を作ることです。HACCPに沿った衛生管理でも害虫対策は重要です。IPMの考えを今回は学んでいきましょう！

IPMとは

IPMとは、英語のIntegrated Pest Managementの頭文字で、「総合的に有害生物を管理する」という意味です。「虫が出たらその都度、殺虫剤等で駆除する」という事後対応ではなく、日頃から計画的に環境を管理して「虫を寄せ付けない、発生させない」という予防管理を行うことです。

IPMには大きく4つの防除対策があり、それらを組み合わせることで管理を行います。

環境的
対策

重要!

物理的
対策

化学的
対策

生物的
対策

● 物理的対策

物理的に害虫の侵入・定着を防ぎましょう！

施設・設備に侵入経路をつくらない



・床や壁、天井などにある割れ目やすき間がある場合には、パテやシリコン等で埋める。

壁に穴が開いたまま放置



ダメ!

ドアや窓は必ず閉める



・頻繁に開放するドアには、「エアカーテン」や「ビニールカーテン」、窓には「網戸」を取り付ける。

営業中にバックヤードの扉が開いたまま



ダメ!

● 化学的対策

すぐに薬剤を使用はせずに、最終手段として活用しましょう！

必要な場所に薬剤を使用する



・専門薬剤を使用する為、防虫会社に依頼をする。
・殺虫剤を使用する場合保管場所に気をつける。(厨房外で保管する)



殺虫剤を厨房内に保管

ダメ!

● 生物的対策

一次産業を除く食品業界では、ほぼ使うことがありません。害虫の天敵を利用して、害虫を減らす対策のことです。(例)アブラムシ対策に、天敵のテントウムシを利用する

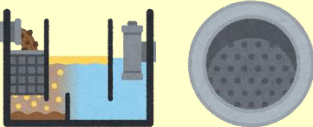


● 環境的対策

重要!

害虫が住めない環境を作ることが、最も重要です！
食品残渣・汚れ・水溜まりなどがあると害虫の棲みかとなってしまいます。

排水溝・グリストラップなど
定期的に清掃する



・日常的に清掃しにくい箇所も清掃スケジュールを立て、定期的に清掃する。



グリストラップに
汚れ



グレーチング
に汚れ

ダメ!

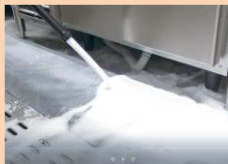
ダメ!

洗浄剤の選定だけでなく、清掃用具などのツールも活用し、洗浄効率を上げましょう！



水流式フォーマー

洗浄剤を泡状で噴霧できるので、清掃が難しいグレーチングや床下なども洗浄可能です！



使用洗剤



ケミファイン クイックすすぎ 水流式フォーマーS

使用方法



1 ふたを外し、バケットのゴミとたまった油をくみ出す



2 水流式フォーマーでケミファインクイックすすぎをまき、こすり洗う



3 流水でよくすすぐ

においの発生源を絶つ



・食品残渣等はゴミ箱に捨て、
ゴミ箱のゴミは毎日ゴミ庫に捨てる
・ゴミ箱も定期的に洗浄する。



ゴミ箱周辺、
ゴミ箱に汚れ

ダメ!

段ボールの持ち込み禁止



・段ボールはゴキブリの隠れ場所となるので、不要な段ボールはすぐに破棄する。



段ボールをケースとして再利用

ダメ!

それでも 害虫を発見したら… **すぐにつかまえて対処しましょう!**



衛生害虫の侵入経路、棲みかなどを確認し、対策をとります。

継続して発生する場合は、すみやかに専門業者による駆除を行いましょう。



一体どの専門業者に
依頼すれば…?



ニイタカでは、洗浄剤だけでなく、防虫管理のサービスも行っています！お気軽にお問い合わせください。

施工業者

点検&報告

〇〇で害虫が発生しておりました。
汚れがすいぶん溜まっているので
清掃と洗浄指導をお願いします。



改善方法が曖昧

施工業者&ニイタカ

点検&駆除方法の提案

〇〇で害虫が発生しておりました。汚れがすいぶん溜まっているので、〇〇という洗剤を〇倍で薄めてスポンジでこすり洗うと汚れを落とすことができます。



改善方法が明確

